

# 各市町別がん検診精検受診率(平成22年度) H24年7月 更新

平成23年度長崎県がん検診事業評価・精度管理事業より

精検受診率*1	目標値*2	許容値*2	県全体*3
胃がん	90%以上	70%以上	89.3%
大腸がん	90%以上	70%以上	72.3%
肺がん	90%以上	70%以上	82.9%
子宮がん	90%以上	70%以上	73.4%
乳がん	90%以上	80%以上	87.3%

\*1精検受診率: がん検診の結果、要精密検査と判定された者のうち、精密検査を受けた者の割合。100%であることが望ましい。  
 \*2厚生労働省「がん検診事業の評価に関する委員会」より平成20年3月示された「今後の我が国におけるがん検診事業評価の在り方について報告書」の(別添6)に「各がん検診に関する事業評価指標とそれぞれの許容値及び目標値(案)」が明記された。最低限の基準として「許容値」の設定が主体ではあるが、全ての県及び自治体が目標とすべき値として、精度管理の優良な地域の値を参考に「目標値」も設定している。

\*3県全体: 平成23年度長崎県がん検診事業評価・精度管理事業 平成22年度実績調査より

